

県内産日本酒のブランディングとイメージ向上を図る 「日本酒若手蔵元活性化プロジェクト」の二次審査を開催します！

◆日本酒若手蔵元活性化プロジェクト

- 県内酒蔵の皆様から県産日本酒の更なる振興につながる斬新な発想のビジネスプランを募集しています。
- 優秀なビジネスプランには、プラン実現に向けた商品開発や流通に係る費用の助成、PR支援などを行い、県産日本酒のブランドイメージの向上を図ります。



【公募期間】

令和4年5月13日(金)から6月13日(月)まで

(URL) <https://www.pref.ibaraki.jp/sangyo/gijyutsu/chiki/wakatekuramotoproject.html>

【公募内容】

<募集ビジネスプラン>

斬新なデザイン・テイストをはじめ、コンセプト開発からマーケティング、流通戦略などを含む、商品開発に関するプラン。

<補助内容>

補助率：補助対象経費の2分の1

補助金額：500万円以内

【今後のスケジュール（予定）】

- ・一次審査（書類審査、6月中旬）
- ・二次審査（プレゼンテーション審査、6月23日(木)）
- ・発表会、商品PR（令和5年3月）

◆二次審査のご案内

日本酒若手蔵元活性化プロジェクトの二次審査は、応募のあったビジネスプランの中から書類審査を通過したプランについて、日本を代表する有識者に審査をしていただき、採択プランの候補を選定するものです。

この度、次の内容で二次審査を実施しますので、報道機関の皆様におかれましては、御社媒体等で取り上げていただき、本県産日本酒の振興にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

○二次審査

日時：令和4年6月23日(木) 午後1時～午後5時（予定）

場所：茨城県庁舎 5階 庁議室

審査委員（予定）：

田崎 真也氏（一般社団法人日本ソムリエ協会 会長）

平出 淑恵氏（(株)コーポ・サチ 代表取締役）

山同 敦子氏（酒ノンフィクション作家、酒ジャーナリスト）

ジョン・ゴントナー氏（日本酒ジャーナリスト）

澤田 且成氏（アイディーテンジャパン(株) 代表取締役CEOブランディングディレクター）

※冒頭部分のみの公開といたしますが、審査会終了後に囲み取材の時間を設けます。



<本件に関するお問合せ先>

茨城県 産業戦略部 技術振興局 技術革新課 小田木、川又（029-301-3585）